



第 101 号

編集
代田・九条の会
小澤 清子
伊東 宏

代田・九条の会News

2017/4/14

itohiroshi1007@gmail.com

ホームページ : <http://www.daita-9jo.sakuraweb.com/>

3.19 世田谷区民集会&ピースパレードに参加して思う

戦争させない！憲法まもれ！許すな共謀罪！沖縄に基地を押しつけるな！など4つのスローガンを掲げ、市民、学生、勤労者などに親子連れも加わり、約250名が3月19日に世田谷区役所中庭に集まりました。安倍政治の暴走に対する抗議と、政治を変えたいという思いが一つになった集会でした。羽根木公園までのパレードも行い、「安倍政権は今すぐ退陣」などを街中で訴えました。

集会主催者が挨拶で触れていたように、政府は3月10日に、「戦争法」のもとで南スーダンPKO（国連平和維持活動）に派兵している自衛隊を5月に撤退させると発表しました。そもそも、「駆け付け警護」の任務のもとで武力行使を容認する「戦争法」は憲法九条に違反します。事実上、南スーダンは内戦状態にあつて当初からPKO参加の原則は崩れていました。派兵はもともと許されるものではありませんでした。国会での野党の厳しい追及にあいまって、私たちが長く続けてきた「戦争させない」、「憲法まもれ」の運動が、撤退に追い込む流れを作りだしたと確信しています。私たちはこの流れをもっと広げねばなりません。



安倍政権は、内心を拘束する共謀罪（テロ等準備罪と名をかえて）を制定させようとしています。「共謀罪」は、実際には起きてもない犯罪について、2人以上で話しあいや計画をただけで犯罪に問える法律です。憲法で保障された「思想・良心の自由」、「集会・結社・表現の自由、通信の秘密」を脅かし、市民運動への干渉・監視を強める違憲立法です。「許すな共謀罪」のもとに大結集して、「共謀罪」を廃案に追いつめましょう。

沖縄では、安倍政権は県民の総意に背き、地方の自治権を侵して辺野古新基地建設工事を強行しています。地方自治の尊重と、沖縄に基地の押しつけ反対の声も大きく上げましょう。

集会には、党派を越えて集会のスローガンに賛意を示す区長や国会議員、都議、区議なども参加しました。野党の共闘が実現していることに期待と喜びを感じました。地域単位の集会是、規模は小さいが国会を包囲する大規模な運動につながり、野党を結束させ、国政を動かす大河につながる源流であると思いました。

(代田2丁目・坂本 功)

4800人 未来のため声上げる

3月19日（日）午後総がかり行動実行委員会による国会前行動に参加した。衆議院第2議員会館前を中心に国会図書館前まで4800人が参加。「共謀罪の新設反対」「森友問題徹底究明」「南スーダン即時撤退」とコール。各団体代表が挨拶。日本弁護士連合会の山岸良太さんは、教育勅語について「戦後、衆参両院で廃止決議された。明確な憲法違反であり、立憲主義、国民主権を否定しているものである」。沖縄一坪地主の会からは、「ヘリパッド建設での抗議活動で5ヶ月勾留されていた沖縄平和運動センターの山城博治議長が昨18日出所した」と報告。大きな歓声に包まれた。この事は、国際人権団体が早期釈放を求めるなど国内外での多くの批判が集まった結果です。尚、初鹿（民進党）、田村（日本共産党）、福島（社民党）の各参議院議員がスピーチし、参加者とエールを交換しました。安倍内閣は、その後の1ヶ月の間にも数の力で暴走しており、更なる国民の声を大きくすることが、急務です。



また、3月27日～31日にニューヨークで「核兵器禁止条約」のための第1回国連会議が大成功をおさめました。唯一の被爆国である日本の政府代表はこの会議に参加しませんでした。(代田5丁目・小澤 清子)

「共謀罪」法案の審議開始！

「組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律等の一部を改正する法律案」という長い名前の法案が4月6日、衆議院本会議に提出され、14日から法務委員会で審議が始まると報道されています。

改正案では「テロリズム集団その他の組織的犯罪集団」という文言がありますが、捜査当局の判断で「その他」の集団が決められるということになっています。条文の中に「等」という言葉が頻繁に出てきていて、何にでも適用されかねません。また、「準備」ということで実行以前の段階で捜査を可能にするという内心の自由に踏み込める危険な内容です。ここ十年の間に3回も廃案になっている「共謀罪」法案にたいして、今度も廃案にすべく力を合わせていきたいと思っています。
(代田2丁目・伊東 宏)

科学者九条の会発足 12 周年のつどい

3月18日(土)科学者九条の会発足12周年のつどいに参加しました。

挨拶に続き、三宅裕一郎さん(三重短期大学教授・法学)「トランプ政権と日米安保—アメリカにおける軍事に対する統制可能性—」、萩原伸次郎さん(横浜国立大学名誉教授・経済学)「グローバリズムの転換と日米経済の行方」と題しての講演がありました。

三宅さんは、法学が専門です。合衆国憲法は連邦議会のみが「戦争を宣言する権限」を有していて、大統領にはその規定がないこと、連邦議会の判断を経ないアメリカの戦争は合衆国憲法上違憲との事です。

実際に軍人による違憲訴訟や連邦議会議員による訴訟もおこされているそうです。

また、無人機による対テロ作戦の危険性についても話されました。

萩原さんは、トランプ大統領誕生の背景、今後の日米関係・対米追随政策の危険性について話されました。トランプ大統領はバーニーサンダースが言うように病的なウソツキだが、既存の政治に不満な白人低所得者がそのウソに乗ってしまった。相手がクリントンではなくバーニーサンダースならまた違った結果になったかもしれせん。

でもトランプ大統領になってしまいました。日米同盟がより危険なものにならないよう、安倍政権打倒をなんとしても、実現したいという思いを新たにしました。
(代田4丁目・萱野 幸子)

集会等の紹介

5月3日(水)

施行70年 いいね！日本国憲法 —平和といのちと人権を！5.3憲法集会

11:30~イベント広場 13:00~スピーチなど 14:30~パレード

場所:有明防災公園(東京臨海広域防災公園)

主催:5.3憲法集会実行委員会

集合:11:45下北沢駅・西口

5月14日(日) 13:30~16:30(予定)

憲法記念日によせて

講演:「命どう宝と平和主義」 新垣 毅さん(琉球新報社東京報道部長)

文化企画:琉球の歌 渋谷がじゅまる楽団

場所:東演パラータ(代田1-30-13)

主催:代田・九条の会

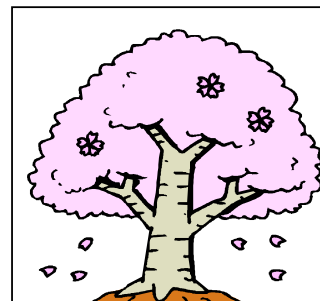
6月2日(金) 18:00~

日本国憲法施行70年「九条の会」講演会

九条の会呼びかけ人と世話人によるリレートーク

場所:杉並公会堂大ホール

主催:九条の会、九条の会東京連絡会



お願い:ニュースの原稿を募集しています。400字位で、お近くの世話人までお寄せください。

また、活動費用に充てるためのカンパをお願いします。

~ 私たちが住み、暮らし、働いているまち 代田で、

「日本国憲法第9条」をまもり、活かす活動をすすめましょう ~

+++ このニュースを、ぜひ、周りの人に広めてください。 +++